

天台宗

宗祖 伝教大師最澄 (でんきょうだいしさいちょう)

神護景雲元(七六七)年八月十八日滋賀県の琵琶湖の近くにて生まれる。

弘に十三(八二二)年六月四日。五六歳でお亡くなられた。

開宗 延暦二十五年一月二十六日

祖師 修禅大師・別当大師・慈覚大師
智証大師・安然和尚・相應和尚
慈恵和尚・重心僧都・空也上人
慈眼大師

お題目 延暦二十五年一月二十六日

南無阿弥陀仏(なむあみだぶつ)とは、
阿弥陀仏に南無(帰依)するという意味。

総本山 比叡山延暦寺(滋賀県大津市)

主寺 滋賀院(滋賀県大津市) 輪王寺(栃木県日光市)
妙法院(京都府京都市) 中尊寺(岩手県西磐井郡)
三千院(京都府京都市) 善光寺(長野県元善町)
青蓮院(京都府京都市)
曼殊院(京都府京都市)
毘沙門堂(京都府京都市)
寛永寺(東京都台東区)
輪王寺(栃木県日光市)

天台宗

ご本尊 阿弥陀如来 (あみだによらい)

釈迦如来・観世音菩薩・作詞如来の場合も

マナー 焼香

焼香は1回又は3回香を焚き、線香は3本。

数珠の種類・掛け方

焼香は1回又は3回香を焚き、線香は3本。



仏壇

